

## 令和6年能登半島地震富山県復旧・復興本部員会議 次第

日時：令和6年2月2日(金)8時30分～

場所：防災危機管理センター5階大会議室

- 1 あいさつ
  
- 2 復旧・復興本部について
  
- 3 現状と課題について
  - (1) くらし・生活の再建
  - (2) 公共インフラの復旧・再構築
  - (3) 地域産業の再生
  - (4) 広域連携
  
- 4 その他

## 令和6年能登半島地震富山県復旧・復興本部について

### 1 設置目的

- ・令和6年能登半島地震により被災した県民の生活再建やインフラの復旧、県内産業の復興に迅速かつ着実に取り組むため、庁内に「令和6年能登半島地震富山県復旧・復興本部」を設置する。

### 2 組織体制

- ・本部長：知事、副本部長：副知事、本部員：各部局長等
- ・本部に以下の4つの検討チームを設置
  - ① 暮らし・生活再建チーム（総括：厚生部次長、生活環境文化部次長）
  - ② 公共インフラ復旧・再構築チーム（総括：土木部次長、農林水産部次長）
  - ③ 地域産業再生チーム（総括：商工労働部次長、地方創生局次長）
  - ④ 広域連携チーム（総括：地方創生局次長、経営管理部次長）
- ※ 事務局長：危機管理局次長、知事政策局次長

### 3 所掌事務

- ・被災した県民の生活再建やインフラの復旧、県内産業の復興に迅速かつ着実に取り組むため、情報と課題を共有し、部局横断で対応の検討、推進
- ・計画的・網羅的に復旧・復興に取り組むとともに、県民や事業者の安心したくらしや事業活動を後押しするため、「復旧・復興に向けたロードマップ」の作成
- ・被害が甚大な石川県からの避難者の受け入れをはじめとした広域連携の推進

### 4 当面の取組み

- ・上記4チーム毎に災害状況等と対応方針を整理し、「復旧・復興に向けたロードマップ」としてとりまとめる。

### 5 今後のスケジュール

- 2月下旬 「復旧・復興に向けたロードマップ」骨子とりまとめ
- 3月下旬 「復旧・復興に向けたロードマップ」中間とりまとめ
- 4月以降 ロードマップについて状況に応じて適宜見直し

令和6年2月2日  
厚生部

## 能登半島地震に係る災害派遣報告会の開催について

### 【目的】

令和6年能登半島地震に係る本県災害派遣チームの派遣において得られた知見や避難所、施設等での支援内容、工夫した点等を共有し、今後の支援に備えるとともに、地域関係者間の連携を強化する。

### 【対象者】

- ・行政（県、市町村）
- ・医療関係者（病院、診療所等）
- ・福祉関係者（高齢者施設、障害者施設を中心とした福祉施設）

### 【日時等】

令和6年2月8日（木）17：30～19：00 ※オンライン開催

### 【次第】

- 1 あいさつ
- 2 報告  
「地震発生後1か月間の協力派遣の現状について」
  - (1) 県内被災地（氷見市）への被災者支援
    - ・保健師の個別訪問の状況
  - (2) 県外被災地（石川県）への災害派遣チームによる支援
    - 医療関係
      - ・被災状況及びDHEATとしての支援の実際
      - ・DMATの支援状況とその工夫
      - ・DPATの活動報告
    - 福祉関係
      - ・DWATの活動報告
      - ・高齢者施設への派遣の実際と工夫
      - ・障害者施設への派遣に関する対応報告
- 3 現在の動きについて

## 1 災害廃棄物

### (1) 県内処理

○災害廃棄物の量は、各市町村において倒壊家屋の数などをもとに推計中

○これまで、7市1町で仮置場が設置（1/31までに4市町閉鎖）されるなど、片付けごみの処理は順調に進んでいる。

・環境省（関東事務所）と連携し、関係自治体を支援

○全半壊家屋について、氷見市が公費解体（※）に着手、小矢部市が公費解体を予定

・県環境技術職員1名を氷見市に派遣（1/15～）

・環境省の災害廃棄物処理支援員制度（人材バンク）を活用し、千葉県館山市職員1名を各市へ順次派遣（1/30～2/9）

※公費解体は政府支援パッケージの生活再建支援策の1つ

### (2) 石川県支援

○石川県の災害廃棄物の処理にあたり、環境省、中部9県等からなる「大規模災害時廃棄物対策中部ブロック協議会」の広域処理の枠組みを活用し支援

・石川県穴水町が1設置した災害廃棄物仮置場の廃棄物について、（一社）富山県産業資源循環協会等の関係者と連携しその処理を支援（1/18～）

・石川県輪島市等のし尿の一部について、市町村等と連携しその処理を支援（1/31～）

## 2 災害ボランティアの状況

### (1) 県内災害ボランティアの活動状況

#### ①市町村災害ボランティアセンター

○高岡市、氷見市、小矢部市が開設中（現在はいずれも募集受付を停止中）

○射水市は1月末で閉鎖

○氷見市は毎日、高岡市、小矢部市は土日のみ活動

・液状化でたまった泥の撤去、災害ごみの運搬、灯籠やブロック塀の撤去等

#### ②富山県災害救援ボランティア本部

○県社会福祉協議会及び各市町村社会福祉協議会から、職員を氷見市災害ボランティア・支え合いセンターへ派遣し、その運営を支援

### (2) 石川県内の一般ボランティア受入状況

○珠洲市、七尾市ほか8市町で災害ボランティアセンターを開設済

○募集受付は石川県で一括対応

・災害ごみの片づけ、運搬

## 3 その他

○外国人相談対応については、引き続きとやま国際センター（TIC）で実施

## 2. 観光復興に向けた支援（北陸応援割）



### 事業目的・背景・課題

- 令和6年能登半島地震により、被災地域には観光需要の落ち込みが見られることから、**災害起因のキャンセルが発生している北陸地域**において、**国内旅行者**はもとより**訪日旅行者**も対象とした**旅行・宿泊料金の割引**を支援することで、GW前までを念頭に**観光需要を喚起**する。

### 事業内容

#### 旅行・宿泊料金の割引支援

- 被災地域における一泊以上の旅行・宿泊商品を対象に、旅行・宿泊料金を支援
- ※能登地域については、復興状況をみながら、より手厚い旅行需要喚起策を検討

#### (補助率)

旅行・宿泊料金の最大50%（泊/人）

#### (限度額)

宿泊単体商品・交通付宿泊旅行商品 1泊 2万円  
 交通付宿泊旅行商品（2泊以上） 3万円  
 周遊型旅行商品（宿泊地が2県以上） 3.5万円

### 事業スキーム



## 2. 観光復興に向けた支援（風評被害対策プロモーション）



### 事業目的・背景・課題

- 令和6年能登半島地震の影響を受けた被災地の風評被害を防止し、観光復興を図るため、日本政府観光局（JNTO）による訪日プロモーションを集中的に実施。
- 被災地の復旧状況を踏まえつつ、北陸新幹線金沢～敦賀間開業の機会も捉え、被災地域の観光魅力や観光地に関する正確な情報発信を実施。

### 事業内容

#### SNS等による情報発信

動画等により旅行者に被災地域の安全な状況や観光の魅力について情報を発信

#### インフルエンサー・メディア・旅行会社招請

インフルエンサーやメディア等を招請し、被災地域での安心・安全を実感してもらい、現地の正確な最新情報を発信

#### 旅行会社・航空会社との共同広告

旅行会社や航空会社の広告展開を支援し、被災地域の旅行商品や航空券の販売を促進

### 事業イメージ



SNS情報発信の例



Web情報発信の例



インフルエンサー招請の例



共同広告の例

## 令和6年能登半島地震による被害及び支援状況

### I 地震の概要

- 1 発生時刻 令和6年1月1日16時10分
- 2 震源地 石川県能登地方
- 3 地震の規模 マグニチュード7.6(最大震度7:石川県(輪島市、志賀町))
- 4 県内震度 震度5強 : 富山市、高岡市、氷見市、小矢部市、南砺市、射水市、舟橋村(6市1村)  
5弱 : 滑川市、黒部市、砺波市、上市町、立山町、朝日町(3市3町)  
4 : 魚津市、入善町(1市1町)

### II 県の対応等

- 1/1 災害対策本部設置、第1回災害対策本部員会議開催、災害救助法適用(13市町村)  
自衛隊への災害派遣要請
- 1/2 第2回災害対策本部員会議開催、第3回災害対策本部員会議開催
- 1/3 第4回災害対策本部員会議開催
- 1/4 第5回災害対策本部員会議開催、被災者支援パッケージの発表
- 1/9 第6回災害対策本部員会議開催、被災者生活再建支援法適用(氷見市)
- 1/11 激甚災害(本激)及び特定非常災害の指定
- 1/12 1月補正予算専決処分
- 1/20 内閣府防災担当大臣へ要望
- 1/24 国土交通省、農林水産省、総務省、経済産業省の各大臣へ要望
- 1/26 災害対策本部を復旧・復興本部に切替え

### Ⅲ 被害状況

#### 1 人的被害 (R6.1.30 9:00 時点)

		1/30 時点	増減(1/26)	地域
死者		0	0	
行方不明者		0	0	
負傷者	重傷	3	0	富山 2、射水 1
	軽傷	44	0	富山 16、高岡 3、魚津 2、氷見 9、黒部 5、砺波 1、小矢部 2、射水 3、朝日 3
合計		47	0	

#### 2 住家被害 (R6.1.30 9:00 時点)

	1/30 時点	増減(1/26)	地域
全壊	<u>87</u>	+50	富山 2、氷見 <u>70</u> 、小矢部 6、射水 9
半壊	<u>248</u>	+103	富山 <u>20</u> 、高岡 <u>94</u> 、氷見 <u>103</u> 、小矢部 6、射水 25
一部破損	<u>5,106</u>	+821	富山 644、高岡 1,478、魚津 30、氷見 487、滑川 85、黒部 44、砺波 38、小矢部 782、南砺 67、射水 1,310、上市 54、立山 14、入善 41、朝日 32
未分類	<u>617</u>	▲158	富山 419、滑川 5、黒部 23、砺波 23、小矢部 78、射水 14、上市 12、朝日 43
合計	6,058	+816	

#### 3 避難所の開設状況 (R6.1.26 13:00 時点)

避難所数 417 (R6.1.26 で全て閉鎖)

#### 4 水道施設の状況（R6.1.26 13:00 時点）

断水関係

- ・断水発生日時：1月1日 16:10以降
- ・断水の復旧状況

市町村名	断水戸数	復旧完了日
富山市	85	1月2日
高岡市	4,090	1月5日
氷見市	14,000	1月21日
小矢部市	525	1月9日
南砺市	27	1月3日
射水市	210	1月4日
計	18,937	

- ・給水場所：氷見市 1箇所（比美乃江小学校）

#### 5 県管理公共土木施設等（R6.1.10 時点）

区 分	箇所・棟	被害額
(1) 道路（崩落、クラック、隆起、陥没等）	77	調査中
(2) 河川（護岸損傷、堤防損傷等）	15	調査中
(3) 砂防（斜面崩落、法面の一部崩壊、落石等）	12	調査中
(4) 港湾（舗装隆起、沈下、段差、護岸崩落等）	71	調査中
(5) 公園（照明落下、壁面損傷、天井板剥離等）	11	調査中
(6) 下水道（マンホール突出、路面隆起等）	6	調査中
(7) 県営住宅 （地中埋設管破損、地面の亀裂・陥没等）	3	調査中
合 計	195	調査中



## 6 農林水産関係（R6.1.26 時点）※県調べ

区 分	箇所	被害額
(1) 農業関係 (畜舎・農作業所・共同利用施設・倉庫の損傷 等)	82	調査中
(2) 土地改良関係 (農地の被災、ため池堤体損傷、水路破損 等)	2,098	調査中
(3) 森林林業関係 (山腹崩壊、林道路肩崩壊・法面崩壊 等)	44	調査中
(4) 水産業関係 (漁港岸壁傾倒・沈下、漁船沈没、定置網破損・流出 等)	85	調査中
合 計	2,309	調査中

## 7 宿泊施設のキャンセル状況（R6.1.10 時点）※県観光振興室調べ

特に地震被害の大きかった氷見市だけでなく、通常どおり営業を行っている宇奈月温泉や富山市、高岡市など幅広い地域でキャンセルが発生。

団 体 (回答施設数)	キャンセル数	キャンセル損失
富山市 (32)	7,605 人	6,631 万円
高岡市 (10)	2,598 人	3,946 万円
氷見市 (22)	4,804 人	9,019 万円
黒部市 (10)	2,393 人	4,347 万円
その他 (53)	3,972 人	5,700 万円
合 計 (127)	21,372 人	2 億 9,643 万円

※調査対象施設(284 施設)は、全国旅行支援に参画いただいた宿泊施設(回答率 44.7%)

## IV 支援状況

### 1 人的支援

#### (1) 県職員の派遣 (R6. 1. 26 時点)

市町村	業務内容	人数 (延べ)	派遣期間
高岡市	罹災証明発行事務	4名	1月15日～18日
	被災建築物応急危険度判定業務	14名	1月4日～6日
氷見市	罹災証明申請受付事務	84名	1月6日～2月2日
	住宅応急修繕受付事務	42名	1月7日～27日
	被災建築物応急危険度判定業務	36名	1月4日～11日
	下水道点検業務	11名	1月9日～16日
	災害廃棄物対応	15名	1月15日～2月2日
	保健業務	24名	1月10日～19日
射水市	罹災証明発行事務	47名	1月12日～18日 1月20日～2月1日

#### (2) 県内市町村職員の派遣 (R6. 1. 23 時点)

市町村	業務内容	人数 (延べ)	派遣期間等
高岡市	罹災証明発行事務	2名	1月15日 2市から派遣
	被災建築物応急危険度判定	12名	1月5～7日、9日、11日 4市町から派遣
	給水支援	2名	1月4日 1市から派遣
	被災瓦礫等処分業務	10名	1月12～19日 5市から派遣
氷見市	避難所運営	80名	1月2～9日、11～17日 11市町村から派遣
	被災建築物応急危険度判定	18名	1月5～7日 3市町から派遣
	保健業務	31名	1月15～19日 10市町村から派遣
	給水支援	120名	1月2～18日 6市町から派遣
	下水道管路の調査業務	76名	1月9～13日、15～18日 6市町・1一部事務組合から派遣
射水市	罹災証明発行事務	17名	1月13～19日 9市町から派遣

(3) 総務省「応急対策職員派遣制度」を活用した都道府県、政令市職員の派遣  
(R6.1.26時点)

受援団体	支援団体	期 間 (予定)	派遣人数 (予定)
高岡市	広島市	1月9日(火)から 1月20日(土)	3人(1月9日) 9人(1月10日~11日) 13人(1月12日~18日) 11人(1月18日~20日)
氷見市	福島県	1月12日(金)から 調整中	20人(1月12日~15日) 40人(1月16日~調整中)
	岡山県	1月21日(日)から 調整中	3人(1月21日~22日) 23人(1月23日~26日) 22人(1月27日~2月12日)
射水市	青森県	1月14日(日)から 1月29日(月)	17人(1月14日~19日) 23人(1月20日~29日)

## 2 令和6年能登半島地震による被災者支援パッケージの主な進捗状況 (R6.1.29時点)

### (1) 被災者の生活確保

メニュー項目	状況	窓口
被災世帯に対する 知事見舞金の支給	○ 被災者から問い合わせあり。	厚生企画課
被災者生活再建支援金 の支給	○ 1月9日、国の被災者再建支援制度を氷見市に 適用 ○ 1月12日、県独自の被災者生活再建支援制 度を新たに創設 ○ 1月18日、国の被災者生活再建支援制度を 小矢部市に適用 ○ 1月25日、国の被災者生活再建支援制度を 射水市に適用	厚生企画課
災害弔慰金・災害障害見舞金	○ 各市町村において受付中	厚生企画課
災害援護資金の貸付	○ 各市町村において受付中	厚生企画課
生活福祉資金貸付	○ 県社会福祉協議会への問い合わせ：34件	県社会福祉協議会
災害復旧資金貸付	○ 北陸労働金庫への問い合わせ：42件	北陸労働金庫
県営住宅の一時提供	○ 入居：24世帯 (富山12、高岡1、射水2、氷見1、石川県8)	建築住宅課
賃貸型応急住宅の 一時提供	○ 入居：21件	建築住宅課
住宅の応急修理	○ 各市町村において受付中	厚生企画課
被災住宅相談所の開設	○ 高岡市役所、氷見市役所等4ヶ所において受 付中	建築住宅課
県立高校及び私立学校 の授業料等減免	(県立学校) 県立高校2校から問合せあり (私立学校) 0件	県立学校課 学術振興課
教科書、学用品の給与	各学校等で相談対応中	小中学校課、県立学 校課、学術振興課
県立大学の入学考査了、入 学料、授業料の全額免除	○ 入学考査料(申請) 1件 ○ 入学考査料(問い合わせ) 1件	学術振興課
生活必需品の給与又は貸与	○ 各市町村において受付中	厚生企画課
外国人の方の相談対応	○ 富山県外国人ワンストップ相談センター 地震関係の相談・問合せ40件	国際課

### (2) 長期間の避難生活を行っている方への支援

メニュー項目	状況	窓口
ホテル・旅館等の 避難所活用	○ 県内市町村から3世帯4名が避難中	防災・危機管理課

### (3) 大学入学共通テスト受験生への支援

メニュー項目	状況	窓口
共通テスト受験生への 宿泊費助成	○ 県立学校：十数件の希望（受付中） ○ 私立学校：相談 1 件	県立学校課 学術振興課

### (4) 中小企業・働く方に対する支援

メニュー項目	状況	窓口
緊急金融相談窓口の設置	○ 相談件数：55 件	地域産業支援課
県による震災対策特別 融資の創設	○ 1 月 15 日より取扱開始	地域産業支援課
事業者・働く方の雇用 に関する相談	○ 県の労働相談ダイヤル 相談件数：1 件	労働政策課

### (5) 農林漁業者に対する支援

メニュー項目	状況	窓口
農業被害に係る金融支援	○ 申請なし 相談 1 件	農業経営課
水産業被害に係る金融 支援	○ 申請なし 相談 1 件	水産漁港課

### (6) 県税の軽減措置

メニュー項目	状況	窓口
県税の減免措置、申告・ 納付の延長等	○ 申請なし ○ 問い合わせ 27 件	税務課

### (7) 医療・健康・福祉

メニュー項目	状況	窓口
医療保険の窓口負担・ 介護保険の利用料の猶 予・免除	○ 各保険者（市町村等）において対応中	厚生企画課
国民健康保険料（税）の 減免	○ 各市町村において対応中	厚生企画課

(7) 被災地への支援

メニュー項目	状況		窓口
災害ボランティアセンターの設置	市町村	概要	県社会福祉協議会 (県民生活課)
	高岡市	1月4日 設置、同日受付開始 (現在受付一時停止中) 5日 活動開始 活動内容: 液状化でたまった側溝の泥出し、 床清掃、屋内清掃(割れ物等)	
	氷見市	1月5日 設置、同日受付開始 (現在受付一時停止中) 9日 活動開始 活動内容: 液状化でたまった側溝の泥出し、 ブロック塀・瓦礫の撤去、災害ごみの運搬、 飲料水の積み下ろし、物資の配布	
	小矢部市	1月3日 設置、同日受付開始 (現在受付一時停止中) 5日 活動開始 活動内容: 灯籠やブロック塀の撤去・運搬、 災害ごみの運搬	
	射水市	1月3日 設置、4日受付開始 (現在受付一時停止中) 6日 活動開始 活動内容: 液状化した泥の撤去、災害ごみの運搬、 家具の片づけ	
災害義援金	○ 受入金額: 6億2,961万円		出納課
義援物資の受付	164企業・団体 401件		総務会計課
ふるさと納税(個人版)を通じた寄付金の受付	寄附件数: 5,354件、金額: 5,662万円		税務課
企業版ふるさと納税制度を活用した寄付金の受付	寄附件数: 1件、金額: 1,000万円 その他、複数社から寄附の申出、相談があり受入れに向けて調整中。		地方創生・移住交流課

### 3 石川県への支援

#### 1. 緊急対応 (R6. 1. 26 時点)

##### ① 緊急消防援助隊

- ・ 富山県大隊に対し、1月8日、消防庁から出動指示。石川県珠洲市へ派遣。  
(延べ281名、1月10日～1月22日、48名救急搬送)

##### ② 消防防災航空隊

- ・ 富山県航空小隊に対し、1月1日、消防庁から出動指示。  
石川県内での救助・救急搬送(1月1日～) 1月1日は情報収集。  
計18回出動(44名救助、うち1回は県内情報収集)

#### 2. 救出救助部隊の広域派遣 (R6. 1. 24 時点)

- ・ 1月7日から10日の日程で、富山県警察広域緊急援助隊警備部隊を石川県輪島市に派遣。被災地において要救助者の救出活動にあたった。
- ・ 1月24日から、富山県警察広域緊急援助隊交通部隊を石川県内に派遣。

#### 3. 医療保健福祉の支援 (R6. 1. 24 時点)

- ・ 富山県DMAT(災害派遣医療チーム)を石川県に派遣(1月2日～)
- ・ 富山県DHEAT(災害時健康危機管理支援チーム)を石川県に派遣(1月5日～)
- ・ 富山県DPAT(災害派遣精神医療チーム)を石川県に派遣(1月5日～)
- ・ 富山DWA T(災害派遣福祉チーム)を石川県に派遣(1月12日～)
- ・ 日赤富山県支部が石川県で活動(1月2日～)
- ・ ドクターヘリによる石川県からの患者23名受入れ(1月2日～)
- ・ 自衛隊機等による石川県からの患者等127名受入れ(1月4日～)  
(患者45名、高齢者施設入所者82名)

#### 4. 広域避難者の受入れ (R6. 1. 29 時点)

- ・ 石川県が設置した「2次避難所運営事務局コールセンター」を経由したホテル・旅館等への避難者181名を受入れ(1月14日～)

#### 5. 災害廃棄物の支援 (R6. 1. 18 時点)

- ・ 環境省、中部9県等からなる「大規模災害時廃棄物対策中部ブロック協議会」の広域処理の枠組みにより、石川県の災害廃棄物の処理を支援
- ・ 本県は、(一社)富山県産業資源循環協会等の関係者と連携し、石川県穴水町が1月18日に設置した災害廃棄物仮置場の廃棄物の処理を支援中。

#### 6. その他 (R6. 1. 23 時点)

- ・ 上市町から石川県中能登町に、職員(被災建築物応急危険度判定業務)を派遣(1月11日～19日)
- ・ 富山市、砺波市及び南砺市から石川県七尾市に、職員(水道復旧調査業務)を派遣(1月25日)